

令和元年度 事業報告書

学校法人 金沢科学技術学園

(専) 金沢科学技術大学校

I. 法人の概要

1. 基本情報

①法人の名称 学校法人 金沢科学技術学園

②主たる事務所の住所、電話番号、FAX番号、URL

住所：石川県金沢市三社町11番16号

電話番号：(076) 224-3118

FAX番号：(076) 233-8528

URL：<https://www.kist.ac.jp>

2. 建学の精神

「技術教育を通じた人間教育」を教育理念として掲げ、技術、知識のみの習得にとどまらず、豊かな人間性を育み、あらゆる面で社会に必要とされる技術者の育成を目標に教職員が日々熱心に教育活動に取り組んでいます。

3. 学校法人の沿革

- 1986 学校法人金沢科学技術学園及び金沢科学技術専門学校の設置認可を受ける。
- 1987 金沢科学技術専門学校開校。
自動車工学科、コンピュータ学科、電気・電子工学科、生物工学科、素材工学科、水産増殖学科、建築デザイン学科を開設。
自動車整備士1種養成施設として運輸省より認可を受ける。
- 1988 工事担任者デジタル・アナログ試験の受験科目一部免除を郵政省より認定される。
- 1989 建築デザイン学科が石川県知事により2級建築士及び木造建築士試験の受験資格認定を受ける。インテリアデザイン学科を新設。
- 1990 本校舎（改修工事）竣工。別館新校舎竣工。
経営情報工学科、機械システム工学科を新設。
インテリアデザイン学科が、財団法人建築技術教育普及センターよりインテリアプランナー試験の受験資格に係る課程の認定を受ける。
- 1991 建築デザイン学科を建築学科に名称変更。
- 1994 水産増殖学科及び素材工学科を廃止。環境工学科を新設。
- 1995 この年の2年課程の卒業生から、文部科学省より「専門士」の称号が付与される。

- 高等課程（工業技術課程）を設置。
- 1998 コンピュータ学科の名称を情報システム学科に変更。
メディアクリエイト学科、ビジネスパソコン学科、映像イベント学科
を新設。
- 1999 マルチメディアスタジオ完成。
- 2000 電気・電子工学科をデジタル・通信工学科に名称変更。
- 2001 環境工学科、機械システム学科を廃止。
校内高速ネットワークシステム構築。
- 2002 生物工学科、インテリアデザイン学科を廃止。
プレゼンテーションルーム完成。
- 2003 自動車実習設備増設（実習室E Vを設置）。
- 2004 映像イベント学科を映像音響学科に名称変更。
家具クラフト学科を新設。
自動車工学科を整備ライセンスコースとトータルメカニックコース
の2コースに再編。
自動車実習設備増設（実習場拡張工事）。
- 2005 建築学科実習設備増設（製図機全台更新）。
- 2006 自動車工学科実習設備増設（塗装用ブース設置）。
- 2007 デジタル・通信工学科、メディアクリエイト学科を廃止。
- 2008 情報システム学科を情報工学科に名称変更し、情報システムコース
とソフトウェア開発コースの2コースを設置。
- 2009 自動車工学科実習設備更新（自動車用ラークリフト）
映像音響学科照明機材等更新。
- 2010 R C 3階建て民間アパートを学校の学生用寮棟として購入、改修。
- 2011 電気エネルギー工学科を新設。
北陸新幹線開通のため、校地の一部が金沢市により収用。
本館・別館屋上に太陽光発電装置を設置。
本館1・2階トイレ改修。
- 2012 本館校舎壁面防水工事（更新）実施。
別館実習用自動車置場の整地（収用による工事）。
- 2013 本館3・4階トイレ改修。
- 2014 本館7・8階トイレ改修。
学生寮屋上に太陽光発電装置を設置。
- 2015 本館5・6階トイレ改修。
本館蛍光灯LED照明に変更（1,400本）。
別館屋上太陽光発電装置増設。
映像音響学科にデジタルオーディオネットワークシステム導入。
- 2017 映像音響学科のi-Mac40台更新。
- 2018 情報工学科情報システムコースをWebクリエイトコースに名称変更。

2019 金沢科学技術専門学校を（専）金沢科学技術大学校に校名を変更。

4. 設置する学校・学科等

(1) 設置する学校の名称 (専) 金沢科学技術大学校

(2) 学科構成

学科名 (昼間制)	修業年限	入学定員		専攻科(2年) 入学定員	収容定員
		1年	2年		
自動車工学科					
・整備ライセンスコース	2年	45名	45名		90名
・トータルメカニックコース	2年	20名	20名	(※)20名	60名
情報工学科	2年	50名	50名	20名	140名
ビジネスパソコン学科	1年	20名			20名
映像音響学科	2年	40名	40名		80名
電気エネルギー学科	2年	20名	20名		40名
建築学科	2年	40名	40名	20名	120名
家具クラフト学科	2年	20名	20名		40名

(※は、修業年限1年とする。)

5. 学校・学科及び学生数の状況

(2019年5月1日現在)

学校名	入学定員	入学者数	収容定員	現員数	
(専) 金沢科学技術大学校	自動車工学科 整備ライセンスコース	45名	22名	90名	45名
	自動車工学科 トータルメカニックコース	20名	7名	40名	17名
	自動車工学科 トータルメカニックマスターコース	20名	6名	20名	6名
	情報工学科	50名	45名	100名	99名
	情報工学科マスターコース	20名	5名	40名	5名
	ビジネスパソコン学科	20名	5名	20名	5名
	映像音響学科	40名	43名	80名	80名
	電気エネルギー学科	20名	21名	40名	27名
	建築学科	40名	47名	80名	81名
	家具クラフト学科	20名	8名	40名	16名

6. 役員概要

(定員 理事8名 監事2名)

職名	氏名	就任年月日	選任区分	常・非の別	備考
理事長	中山 均	2018.5.30	3号	常勤	(学校職員)
理事	鈴木 悠一	2018.5.30	3号	常勤	(学校職員)
理事	野田 政仁	2018.5.30	3号	非常勤	弁護士
理事	高岡龍之介	2018.5.30	3号	非常勤	会社役員
理事	熊谷 俊亮	2018.5.30	2号	非常勤	僧侶
理事	林健司	2018.5.30	2号	非常勤	医者
理事	田島 元	2018.5.30	2号	非常勤	会社顧問
理事	清原 邦雄	2009.3.27	1号	常勤	(専)金沢科学技術大学校長
監事	米田 正	2018.5.30		非常勤	会社役員
監事	河野 彰人	2018.5.30		非常勤	会社役員

1号 この法人が設置する(専)金沢科学技術大学校長

2号 評議員の内から評議員会において選任した者

3号 学識経験者の内から理事会において選任した者

7. 評議員概要

(定員 17名)

氏名	就任年月日	選任区分	備考
佐々木 孝	2018.5.30	3号	学校職員
田島 元	2018.5.30	3号	会社顧問
野田 政仁	2018.5.30	3号	弁護士
清原 邦雄	2018.5.30	3号	校長
林 健司	2018.5.30	3号	医者
伏島 泰全	2018.5.30	3号	僧侶
米田 恵子	2018.5.30	3号	会社員
中山 均	2018.5.30	3号	学校職員
熊谷 俊亮	2018.5.30	3号	僧侶
高木 功介	2018.5.30	2号	個人経営者
山形 信也	2018.5.30	2号	個人経営者
中村 政晴	2018.5.30	2号	会社員
竹田 紀子	2018.5.30	1号	学校職員
山中 義信	2018.5.30	1号	学校職員
徳田 佑希子	2018.5.30	1号	学校職員
大橋 嘉弘	2018.5.30	1号	学校職員
鈴木 悠一	2018.5.30	1号	学校職員

1号 法人の職員で理事会において推薦された者の内から、評議員会において選任した者

2号 この法人の設置する学校を卒業した者で年齢 25 歳以上の者の内から、理事会において選任した者

3号 学識経験者の内から理事会において選任した者

8. 収容定員充足率

(毎年 5 月 1 日現在)

学校名	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度
(専)金沢科学技術大学校	64.6%	62.0%	59.3%	59.0%	55.8%

9. 教職員の概要

(2019 年 4 月 1 日現在)

	本務者 (人)	兼務者 (人)
教員	15	66
職員	9 (※)	0

(※派遣 1 名含む)

II. 事業の概要

1. 法人事業の概要

(1) 理事会

理事会の開催状況

開催日時	議 題
2019 年 5 月 31 日	平成 30 年度事業報告並びに平成 30 年度財務報告の件 2019 年度事業計画案並びに 2019 年度予算案の件
2020 年 3 月 25 日	寄附行為変更の件 学則変更の件

(2) 評議員会

評議員会の開催状況

開催日時	議題
2019 年 5 月 31 日	平成 30 年度事業報告並びに平成 30 年度財務報告の件 2019 年度事業計画案並びに 2019 年度予算案の件
2020 年 3 月 25 日	寄附行為変更の件

2. 学校事業の概要

(1) 2019年度年間行事一覧表

日 曜	2019年 4 月	日 曜	5 月	日 曜	6 月	日 曜	7 月	日 曜	8 月	日 曜	9 月
1 月	学年開始	1 水	新天皇即位	1 土		1 月		1 木	*夏期休暇開始	1 日	
2 火		2 木	開校記念日・休日 学	2 日		2 火		2 金		2 月	*M・T科授業再開
3 水		3 金	憲法記念日 生	3 月		3 水		3 土		3 火	
4 木		4 土	みどりの日	4 火		4 木		4 日		4 水	
5 金		5 日	こどもの日 連	5 水	前期・中間試験	5 金		5 月		5 木	
6 土		6 月	振替休日 休	6 木		6 土		6 火		6 金	
7 日		7 火		7 金		7 日		7 水		7 土	
8 月		8 水		8 土		8 月		8 木	◆体験入学会	8 日	
9 火	入学式(石川県女性センター)	9 木		9 日		9 火		9 金		9 月	
10 水	オリエンテーション、教科書・教材渡し	10 金		10 月	M・T科前期・中間試験	10 水		10 土		10 火	
11 木	前期・授業!	11 土		11 火		11 木		11 日	山の日	11 水	
12 金		12 日	◆体験入学会	12 水		12 金		12 月	振替休日	12 木	
13 土		13 月		13 木		13 土	◆体験入学会	13 火		13 金	
14 日		14 火	(春のレクリエーション)	14 金		14 日		14 水		14 土	
15 月		15 水		15 土		15 月	海の日	15 木		15 日	
16 火		16 木		16 日	◆体験入学会	16 火		16 金		16 水	敬老の日 ◆体験入学会
17 水		17 金		17 月		17 水		17 土		17 木	
18 木		18 土		18 火		18 木		18 日		18 水	M・T科前期・期末試験
19 金		19 日		19 水		19 金		19 月		19 木	学科別集中講義
20 土		20 月		20 木		20 土		20 火		20 金	
21 日		21 火		21 金		21 日		21 水		21 土	
22 月		22 水		22 土		22 月		22 木		22 日	
23 火		23 木		23 日		23 火		23 金		23 月	秋分の日
24 水		24 金		24 月		24 水	*MT科夏期休暇開始	24 土		24 火	
25 木	学生健康診断	25 土		25 火		25 木		25 日	◆体験入学会	25 水	
26 金	学生健康診断	26 日		26 水		26 金	前期・期末試験	26 月		26 木	
27 土	学	27 月		27 木		27 土	◆体験入学会	27 火		27 金	
28 日	生	28 火		28 金		28 日		28 水		28 月	
29 月	昭和の日 連	29 水		29 土		29 月		29 木		29 日	
30 火	休日 休	30 木		30 日		30 火		30 金		30 月	後期・授業!
		31 金				31 水		31 土			

日 曜	10 月	日 曜	11 月	日 曜	12 月	日 曜	2020年 1 月	日 曜	2 月	日 曜	3 月
1 火		1 金		1 日		1 水	元日	1 土		1 日	
2 水		2 土		2 月		2 木		2 日		2 月	卒業・成績判定会議
3 木		3 日	文化の日	3 火		3 金		3 月		3 火	
4 金		4 月	振替休日	4 水		4 土		4 火		4 水	
5 土		5 火		5 木		5 日		5 水	学年末試験	5 木	
6 日		6 水		6 金		6 月		6 木		6 金	
7 月		7 木		7 土		7 火		7 金		7 土	
8 火		8 金		8 日		8 水	*冬期休暇終了	8 土		8 日	
9 水	避難訓練日	9 土		9 月		9 木	●授業再開	9 日		9 月	
10 木		10 日		10 火		10 金		10 月		10 火	
11 金		11 月		11 水	MT1就職がイッス	11 土		11 火	建国記念日	11 水	
12 土	◆体験入学会	12 火		12 木		12 日		12 水	M・T科学年未試験	12 木	
13 日		13 水	後期・中間試験	13 金		13 月	成人の日	13 木		13 金	
14 月	体育の日	14 木		14 土	◆体験入学会	14 火		14 金		14 土	◆体験入学会
15 火		15 金		15 日		15 水		15 土		15 日	
16 水		16 土	◆体験入学会	16 月		16 木		16 日		16 月	第32回・卒業式
17 木	(秋のレクリエーション)	17 日		17 火		17 金		17 月		17 火	
18 金		18 月		18 水		18 土	◆体験入学会	18 火		18 水	
19 土		19 火		19 木		19 日		19 水	補講・再試験	19 木	
20 日		20 水		20 金	1年生(MT除く)就職がイッス	20 月		20 木		20 金	春分の日
21 月		21 木	M・T後期中間試験	21 土	冬期休暇開始	21 火		21 金		21 土	
22 火	即位礼正殿の儀	22 金		22 日		22 水		22 土	◆体験入学会	22 日	
23 水		23 土	勤労感謝の日	23 月		23 木		23 日	天皇誕生日	23 月	
24 木		24 日		24 火		24 金		24 月	振替休日	24 火	
25 金		25 月		25 水	■第3次入試	25 土	■第4次入試	25 火		25 水	
26 土	■第1次入試	26 火		26 木		26 日		26 水		26 木	■第6次入試
27 日		27 水		27 金		27 月		27 木		27 金	
28 月		28 木		28 土		28 火		28 金		28 土	
29 火		29 金		29 日		29 水		29 土	■第5次入試	29 日	
30 水		30 土	■第2次入試	30 月		30 木				30 月	
31 木				31 火		31 金				31 火	学年終了

(2) 分野別学科の状況

【自動車系学科】

全国的に見ても専門学校の自動車整備への入学生数の減少は続いており、当校についても全国的な傾向と同期しているものと思われま

す。背景には自動車整備士の採用人数が十分に確保できない自動車整備関連の企業が、専門学校卒から高卒へと採用基準を変化させている事や他県の自動車整備学校が有利な条件で県内の生徒を入学に誘導していることなどありますが、これが北陸のエリア内だけではなく、全国的な傾向にあるということは、自動車あるいは整備士に興味を抱く高校生の絶対数自体が急速に減少していることを示しているものと考えられます。

高校生の興味は13年前の自動車関連を中心としたものから、スマートフォン（以下、スマホ）関連に確実に移っており、スマホに関連する動画配信や音楽配信、ゲーム、インターネットなどにその中心が置かれ始めております。また当校の学科別の入学生数もそれを裏付ける形で推移しております（映像音響や情報工学の入学生数の増加に現れています。）

その一方で、ハイブリッド車や自動ブレーキを搭載した車など、その機能はますます高度化し、電気自動車（EV）や燃料電池車（FCV）も市場に投入され始めております。また近い未来に向けて車両の自動運転化技術も開発が進んでおります。このように車両が進化し、これに伴い車両整備の方法が高度化する一方で整備士を目指す若者が減っているため、整備業界の将来が懸念されております。強い危機感を抱く業界に後押しされるように国交省は26年度より「運輸局長による高校訪問」などを行い、対策に乗り出しており、これに呼応して整備業界も整備士の労働環境や労働条件の向上に前向きに取り組み始めております。

これからも地元の高校生に整備士資格が非常に有効なものである事実を強くアピールすると共に、将来的には一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人留学生の受入、育成へと視野を広げ、自動車工学科への入学生の確保に努めたいと考えます。

【情報系学科】

情報系の分野は、データの超高速・超大容量・超大量接続・超低遅延を実現する次世代高速通信規格5Gへの商用利用がすでに現実味を帯びてきており、超低遅延性が必要とされる車の自動運転技術、また超高速・超大容量・超大量接続性を生かしたVR（Virtual Reality：仮想現実）やAR（Augmented Reality：拡張現実）、第4次産業革命に必要なIoT技術などが5Gによって実現され、近い将来これらの技術を使用した快適な生活があたりまえなものになるのは間違いがありません。これを支えるまだまだ多くの情報技術者を必要とする状況は続いており、今後も情報技術者の養成需要は続くものと確信できます。

また先に述べたようにスマホの普及により若者の興味の対象が、このような分野に向けられている事も影響していると考えられます。

情報系の分野はこれからもますます多岐にわたって進歩する事が予想され、数多くの新しい職種を生み出して行くでしょう。高校生はそのような時代の移り変わりを敏感に感じ取りこの分野への進学を希望してくるものと思います。

【映像音響系学科】

映像音響系の学科については、これを設置する専門学校は北陸では当校のみという事もあってか、ここ数年、石川県内はもとより隣県の富山からもコンスタントに学生を集めております。

若者は以前から一般的に動画や音楽に強い関心を示す傾向がありましたが、スマホを誰もが所有する事で、さらに彼らにとって身近なものとなったため、これからもこの学科の人気は衰えないものと思えます。ただ卒業する学生数に対しての地元での就職先の確保に難があり、今後の就職指導が難しくなっていく事が予想されます。

【電気系学科】

平成 28 年 4 月からは家庭用電力の市場自由化が始まり、全国ではこの市場を狙って多くの新電力が参入しております。これまで北陸地区は北陸電力の電気料が全国で一番安価だったため、新電力の参入が全国に比べ非常に少ない地区だったのですが、北陸電力が平成 30 年 4 月から電気料を値上げしたことにより、参入障壁が低くなり、昨年あたりから北陸地区にも多くの新電力が参入を始めました。さらに大手電力会社に送配電部門の分社化を義務付ける「発送電分離」が、2020 年 4 月から実施されると、政府が規制改革の象徴として繰り返し強調してきた電力自由化がこれにより完全実施となります。

電力自由化が本格実施され、2020 年に向けてますます電力市場の争奪戦が激しくなると予想されるこの分野では技術者の求人も旺盛ですが、残念ながら業界の需要とは逆に電気エネルギー学科の入学者数は低迷しておりました。

ところが今年度は定員を超える応募があり、止む無く第 6 次入試ではこの学科の募集を停止いたしました。この現象が一時的なものか、あるいは次年度以降も続くものか、急増の原因が不明なため次年度以降の予想が難しい状況となっております。

電気をエネルギーとして扱う分野の国家資格は、この分野の仕事には必須であり、将来に渡っても非常に有用な資格であることは疑いようがありません。

世の中の電気技術者への需要の強さと電気を扱える資格の有用性を高校生に的確に広報し、この分野へのさらなる入学生増につなげたいと考えます。

【建築系学科について】

建築系については、平成 21 年以降 17~26 名程度と入学生数が 30 名以下で低迷しておりましたが、平成 27 年度あたりから増加を始め、29 年度には 41 名、30 年度には 47 名、31 年度も 47 名となりました。平成 26 年度あたりからの建築系の

求人数の急増や、建築系への若者の人材不足、さらに景気好転による建築需要の旺盛さ等々が、志願者数の回復につながっているものと考えられます。

2020年の東京オリンピック開催に向けての建築需要や老朽化したインフラ整備に伴う建築需要などが今後控えており、建築系技術者の養成需要は全国的には続くものと予想されます。

また平成30年12月に建築士法改正が行なわれました。この法案改正には「最近における建築士をめぐる状況に鑑み、建築物の設計、工事管理等を行なう優れた人材を継続的かつ安定的に確保するため、1級建築士試験、2級建築士試験及び木造建築士試験の受験資格を改める等の必要がある。これが、この法律案を提出する理由である。」との文章が理由として添付されたそうです。つまり、近年の資格者不足に対応するため受験資格を緩和する、ということです。

改正後には2020年の建築士国家試験より、大学の建築学科や工業高校等で指定科目を修めて卒業すれば、直ちに建築士を受験できるようになり、合格後に実務経験を取得すれば良くなります。(これまでは受験前の実務経験の必須を前提としたものから、事後の必須項目となった。)

これによって今年度入学した建築学科の学生も、卒業する2020年にこの改正の対象となることができます。

建築学科を有する専門学校は石川県内では当校のみですが、今後もじっくりと学科と資格の有用性についてアピールして行きたいと考えております。

(3) 国家資格合格率

2級自動車整備士の国家試験が2020年3月22日(日)に実施され、自動車工学科整備士ライセンスコースの卒業生21名と、トータルメカニックマスターコース卒業生6名の計27名が受験しました。同年4月7日(火)に合格発表があり、27名中26名が合格し、合格率は96.2%となりました。

来年度は全員合格を目指します。

また、同日には自動車工学科トータルメカニックコースの卒業生4名が3級自動車整備士の国家試験を受験し、3年連続の合格率100%を達成致しました。

(4) 求人状況と就職率

2019年度の卒業生(就職希望者数146名、進学希望者数13名、進路未定者10名の計169名)への求人状況については前年度に引き続き好調で、求人数は就職希望者数の約9.5倍(1,383名)に達しました。

専門課程全体では就職希望者数146名に対して就職内定者数143名となり、就職内定率は98.7%となりました。

また、学科別の就職定率は次の通りとなりました。

(学科別就職内定率)

	学科名	2017年度 (%)	2018年度 (%)	2019年度 (%)
自動車系	自動車工学科 (M)	100.0	100.0	100.0
	自動車工学科 (T)	100.0	100.0	100.0
情報系	情報工学科	100.0	100.0	100.0
	ビジネスパソコン学科	100.0	100.0	66.7
映像音響系	映像音響学科	88.9	97.0	93.8
電気系	電気エネルギー工学科	100.0	100.0	100.0
建築系	建築学科	95.7	100.0	100.0
	家具クラフト学科	100.0	90.9	100.0

(5) 校舎施設、教育用設備等について

教育用設備面では、映像音響学科が使用している本館6階の第2 Mac 実習室のPC 21台とソフトウェアの更新を実施しました。

また、昨年度に本館1～8階の無線LANのアクセスポイント増設工事を行ないましたが、これに連動して校内LANの速度と安定性を確保するためにシステムを再構築する必要性から校内のネットワークシステムの再構築を実施し、通信速度の向上とセキュリティの向上を図りました。

校舎施設面では、本館西側1～2階壁面の雨漏りが目立ち始めたため、この防水工事を実施しました。

校舎出入口及び本館1～8階の廊下に監視カメラを設置し、プライバシーを確保しつつ学生の安全を図る事と致しました。

校舎玄関上の水銀灯5基をLEDに、また本館1～2階部の天井に設置されているスポットライト84基と1～8階のEV前スポットライト16基をLEDに変えました。

さらに、昨年「健康増進法の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い、校舎内での喫煙が禁止されたため、本館と別館の境にあたる屋外で受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所に喫煙所を設置しました。

その他、校用車両3台の内2台を前々年度、前年度と順次更新してまいりましたが、残りの1台も初年度登録より15年目を迎えて老朽化も著しく、この1台の更新を行いました。学生食堂の厨房機器（麺ゆで機）の更新を行いました。

Ⅲ. 財務の概要

1. 事業活動収支計算書

(単位：円)

区分		科目		
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	351,400,000	
		手数料	12,223,745	
		寄付金	0	
		経常費等補助金	10,423,600	
		付随事業収入	4,799,992	
		雑収入	12,392,893	
		教育活動収入計	391,240,230	
	事業活動支出の部	人件費	177,188,519	
		教育研究・管理費支出	139,993,460	
		徴収不能額等	415,000	
		教育活動支出計	317,596,979	
	教育活動収支差額			73,643,251
	教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	1,179,426
			その他の教育活動外収入	504,000
教育活動外収入計			1,683,426	
事業活動支出の部		借入金等利息	9,130,556	
		その他の教育活動外支出	0	
		教育活動外支出計	9,130,556	
教育活動収支差額			△ 7,447,130	
経常収支差額			66,196,121	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	
		その他の特別収入	0	
		特別収入計	0	
	事業活動支出の部	資産処分差額	0	
		その他の特別支出	0	
		教育活動外支出計	0	
教育活動収支差額			0	
基本金組入前当年度収支差額			66,196,121	
基本金組入額合計			△ 44,104,065	
当年度収支差額			22,092,056	
前年度繰越収支差額			△ 877,115,035	
基本金取崩額			0	
翌年度繰越収支差額			△ 855,022,979	

2. 貸借対照表

資産の部		(単位:円)
科目	期末残高	
固定資産	1,936,881,939	
有形固定資産	1,923,775,179	
その他の固定資産	13,106,760	
流動資産	997,112,966	
資産の部合計	2,933,994,905	
負債の部		
科目	期末残高	
固定負債	440,200,000	
流動負債	498,111,347	
負債の部合計	938,311,347	
純資産の部		
科目	期末残高	
基本金	2,850,706,537	
第1号基本金	2,824,706,537	
第4号基本金	26,000,000	
繰越収支差額	△ 855,022,979	
純資産の部合計	1,995,683,558	
負債及び純資産の部合計	2,933,994,905	

3. 財産目録

(単位:円)

科目	
資産総額	2,933,994,905
基本財産	1,936,881,939
運用財産	997,112,966
負債総額	938,311,347
固定負債	440,200,000
流動負債	498,111,347
正味財産	1,995,683,558